

日本共産党
議員団
勝川志保子



勝川議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



**学校再配置計画策定には教育
目的や学校の在り方の論議も**

Q 学校を統廃合すれば教職員数は削減できるが、教諭一人当たりの児童生徒数は逆に増える。教育的に本当にマイナスになる面はないのか。



複合的役割を持つ学校施設

**学校再編はプラスの面の方が
大きいと考えている**

A 学校再編後、1学年複数学級となることで級外教職員が増え、多くの職員の目で子どもたちを見ることができま。また、教科担任制を小学校で導入しやすくなるなどの効果が期待できます。職員側は、子どもの数が少ない方が指導や管理

**計画策定には学校の複合的役
割の落とし込みを**

がしやすくなると言えますが、児童生徒側は、多くの友達と関わり、多様性を学ぶことができる良さがあるなど、プラスの面の方が大きいと考えています。

Q 市民意見交換会の前提として、学校の複合的役割が再編後どう担保されるかは重要。学校がなくなつた場合、地域生涯学習センターなどのコミュニティー拠点はどうするつもりか。

**拠点は機能を集約し、複合化
することを基本と考える**

A まちづくりの拠点は、再編後の学校施設に複数地区の拠点や機能を集約し、複合化することを基本と考えています。地域によって特性や事情が異なりますので、複合化の内容などについては、地域ごとに関係者と丁寧な対話を重ねながら、慎重に検討していきます。

市民派・
公明倶楽部
窪野愛子



窪野議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



**世界農業遺産として不可欠な
存在の茶文字等への対応は**

Q 粟ヶ岳の茶文字や見事な茶畑の景観は、本市の貴重な観光資源でもある。維持管理には行政が誇りと責任を持ち、積極的に関わる支援体制の構築が必要と思うがいかがか。



掛川市の貴重な観光資源

**負担軽減に繋がる施策を考え
ていく**

A 茶文字は、東山地区の方々により、植栽されたという歴史的な経過から、維持管理は行政主導ではなく、間接的に支援する形態が本来と考えています。茶文字の重要性は十分認識していますので、今後

は、地元負担の軽減に繋がる施策について地区の皆様と協議、検討を行い、地域に誇りと情熱が引き継がれる支援体制となるよう、進めていきます。

**本市のパートナーシップ宣誓
制度の創設は**

Q 県は今年度中に全市町でのパートナーシップ宣誓制度導入を目指している。浜松市・富士市・静岡市・湖西市はすでに制度を開始している。本市の宣誓制度創設に向けた取り組みについて何う。

県の制度に参画し、進めていく

A 「パートナーシップ宣誓制度」については、県の制度に参画し、進めたいと考えております。宣誓者が受けられるサービスは、本市においては、婚姻届と同様に宣誓者への「急須とお茶」のプレゼント等を検討していますが、先進自治体の事例を調査・研究し、準備を進めていきます。